

核物質防護に関する不適合情報

2026年7月6日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf>

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	原子力規制庁の検査官から、通常ゲートと臨時ゲートの車両点検および入域者管理の一部運用について差異があるとの気づきを受けた。 運用方法について見直し、あらためて規制庁への説明ならびに関係者へ周知を実施した。	2026/3/11	

4. 公表区分その他 9件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	侵入検知器が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2025/10/18	
2	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2026/1/16	
3		2026/6/1	
4	核物質防護上の扉の付属機器が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備交換時の設定に不備があったことから、設定の見直しを行い、不具合箇所を再起動し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能は、維持されていた。	2026/3/13	
5	監視カメラの映像が、正常に映らないことを確認した。 調査の結果、カメラ移設を行ったが、移設後の照度環境の確認項目が抜けていたことから、設置後の夜間映像確認を作業手順に追加し、関係者へ周知した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、維持されていた。	2026/4/10	
6	監視カメラの一部機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、維持されていた。	2026/5/5	
7	侵入検知器が、正常に作動しなくなり、その後、短時間で自然復旧したことを確認した。 調査の結果、同時間帯に作業をしていた作業員の接触によるものと推定されることから、作業前に行うリスク抽出手順の見直しを実施した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、維持されていた。	2026/6/1	
8	侵入検知器の一部機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、維持されていた。	2026/6/11	
9			